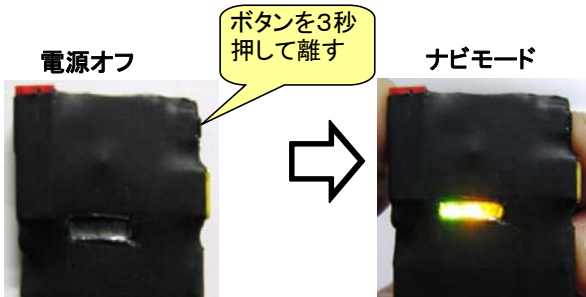




事前設定編

ステップ1. 忍者をUSBでPCと接続します。スイッチを3秒押して、点灯していることを確認します。



ステップ2. IDMUSEN_GPS_Trackerのアイコンをダブルクリックして、画面を起動します。



ステップ3. 「GPS本体設定」ボタンをクリックして、ログ記録設定を行います。
※初期設定のままでも問題ないですが、状況に合わせた設定をお勧めします。



ログ時間:

何秒毎に記録するかを設定します。例えば5秒に設定するとGPSデバイスは5秒毎にログを記録します。

ログ距離:

何メートル毎に記録するかを設定します。50メートルに設定すればGPSデバイスは50メートル動く毎にログを記録します。

ログ速度:

ログを記録する最低速度を設定します。例えば10km/hに設定するとGPSデバイスはスピードが10km/hを超えたときに記録します。

ステップ4. GPS設定画面で「AGPS設定」ボタンをクリックして、AGPSダウンロードを行います。
※このステップはしなくても問題ないですが、この操作により衛星特定時間が短縮されます。
まず「クリアAGPS」ボタンをクリックします。

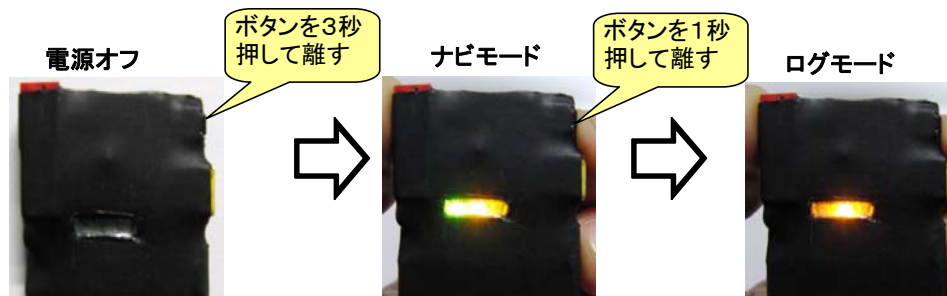
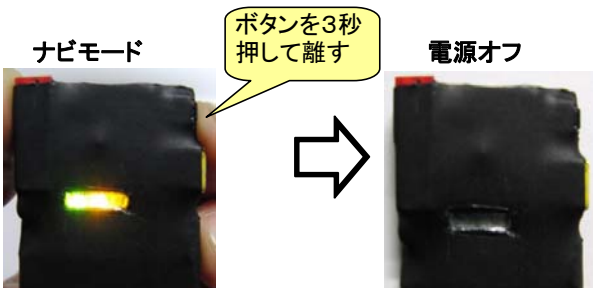


次に、「ダウンロードする」ボタンをクリックします。終わったらAGPSの取得情報が表示されます。



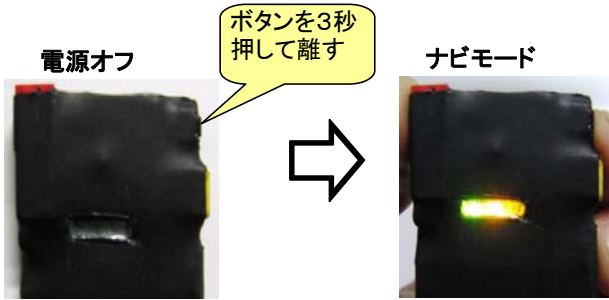
この場合、2009年12月26日～2010年1月1日の6日間の衛星軌道データが取得されたことにより、この間GPS初期起動時の衛星軌道特定時間が通常より短縮されます。この期間経過後、再度この手順を実行することをお勧めします。

ステップ5 すべての画面を閉じて、ここまででGPSの設定が完了です。
GPSの電源を一旦3秒押しして、電源を切ります。追跡を開始する場合は、3秒押ししてGPS点灯させ、更に1秒押ししてログモード後記録が始まります。

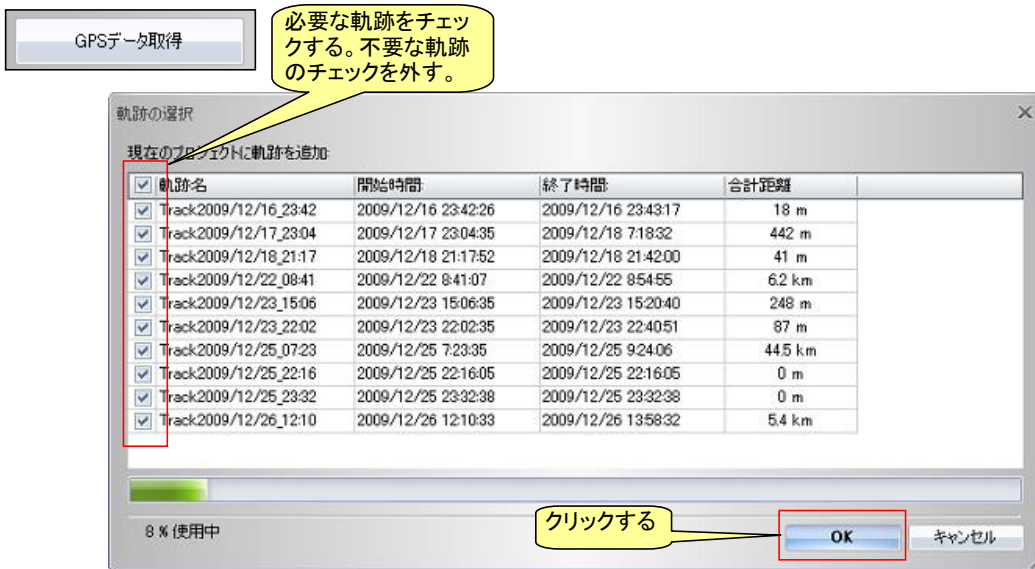


操作編

ステップ1. 忍者をUSBでPCと接続します。スイッチを3秒押し、点灯していることを確認します。



ステップ2. 画面上の「GPSデータ取得」ボタンをクリックすると、軌跡選択画面が表示されます。



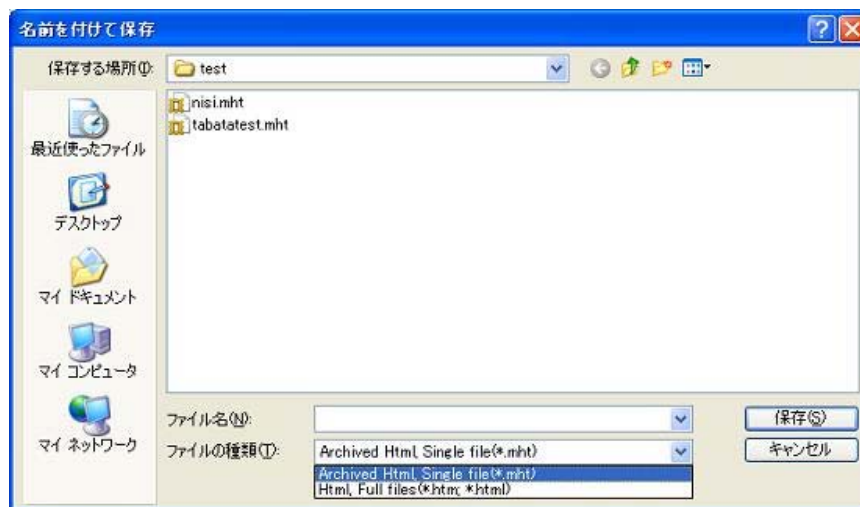
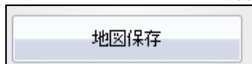
ステップ3. 「地図表示」ボタンをクリックすると選択された複数の軌跡が地図上で表示されます。軌跡の行をダブルクリックすると、この軌跡のみ地図上に表示されます。



ステップ4. 地図画面で拡大、縮小、移動、軌跡の切り替えなどの操作ができます。

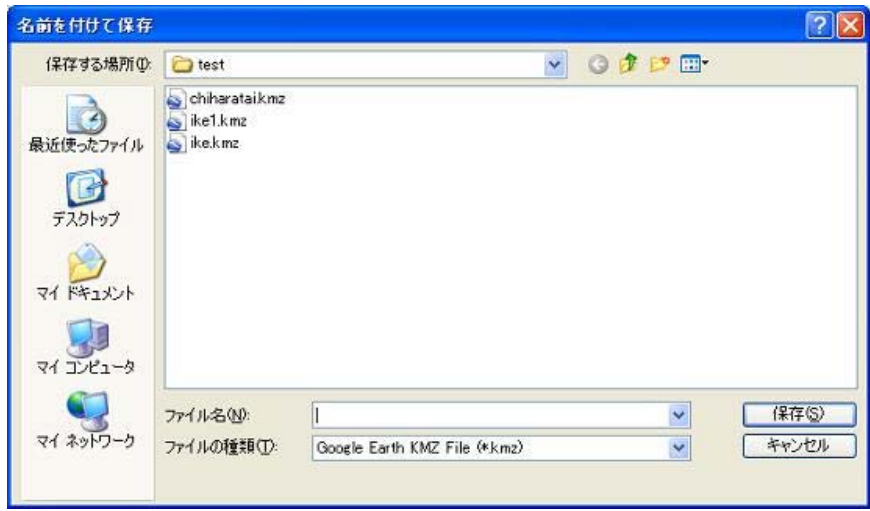
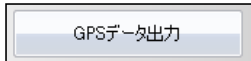


ステップ5. 「地図保存」ボタンをクリックすると、一覧に選択された軌跡がHTML形式で保存できます。



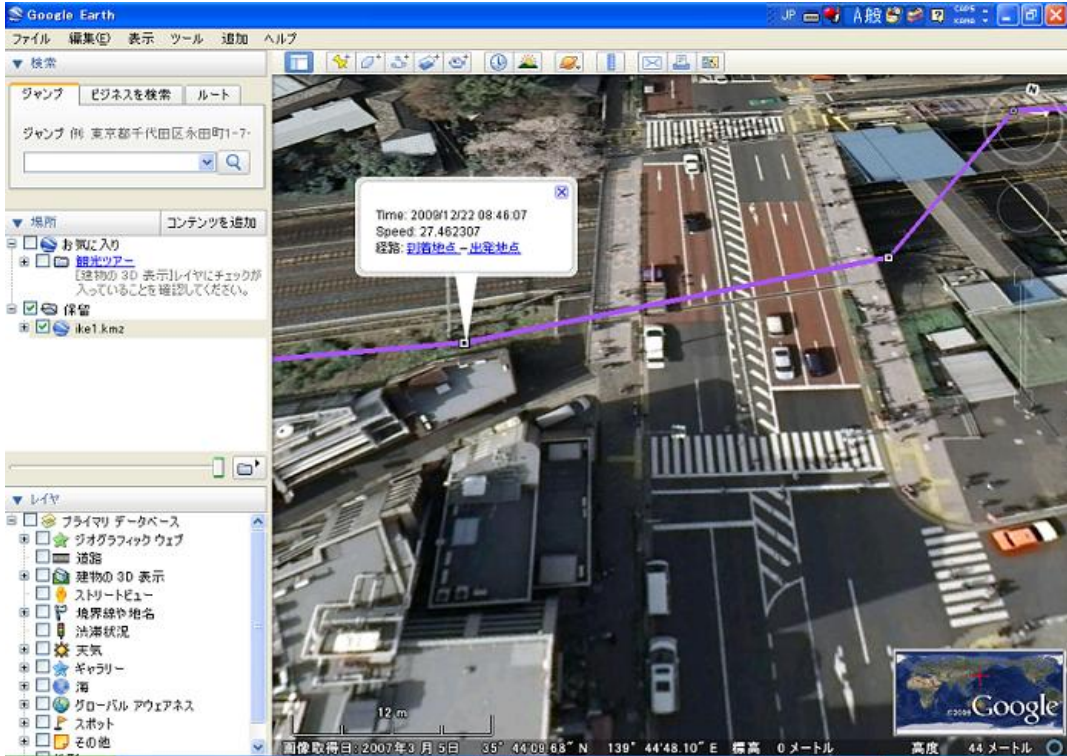
※Archived HtmlとHtml Full filesどちらで保存しても問題ないですが、Html Full filesで保存する事をお勧めします。保存したHTMLを開くと、忍者ソフトを使わなくても地図表示ができます。

ステップ6. 「GPSデータ出力」ボタンをクリックすると、画面上選択された軌跡データがグーグルアース形式のKMZファイルで保存できます。

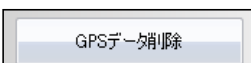


※KMZファイルを表示するにはグーグルアースをダウンロードする必要があります。
<http://earth.google.co.jp/> からダウンロードしてインストールしてください。

縮小した状態で点が重なって見にくいですが、拡大していくと一つ一つの点の情報が表示できます。
※記憶したマークポイントはGPSの使用状況や天気などによって誤差がある場合がありますのでご了承ください。



ステップ7. GPSの容量がいっぱいになったら、「GPSデータ削除」ボタンをクリックします。
※個別の軌跡の削除はできないので、「GPSデータ削除」ボタンをクリックしたら、すべてのデータが削除されます。記録として残したい場合、「地図保存」と「データ出力」を行ってください。



ステップ8. その他のサポートを求めたい時に「オンラインヘルプ」ボタンをクリックします。忍者の公式サイトに入ります。最新版ダウンロードや商品説明やQ & Aなど掲載されています。



<http://gps-tantei.com/ninja/>